

News Release

株式会社IGポート

Production I.G 制作「東京マーブルチョコレート」 平成 20 年度[第 12 回]文化庁メディア芸術祭アニメーション部門 審査委員会推薦作品受賞のお知らせ

この度、当社子会社の株式会社プロダクション・アイジーが制作した「東京マーブルチョコレート」(監督:塩谷直義)が平成 20 年度(第 12 回)文化庁メディア芸術祭アニメーション部門審査委員会推薦作品を受賞しましたことのお知らせいたします。

当社子会社の株式会社プロダクション・アイジーはこれまでも、平成 12 年度(第 4 回)文化庁メディア芸術祭のアニメーション部門で「BLOOD THE LAST VAMPIRE」が大賞を受賞、また平成 14 年度(第 6 回)文化庁メディア芸術祭のアニメーション部門で「攻殻機動隊 STAND ALONE COMPLEX」が優秀賞を受賞、平成 16 年度(第 8 回)文化庁メディア芸術祭 アニメーション部門で「イノセンス」「お伽草子」が審査委員会推薦作品を受賞しております。

また当社が制作した「スカイ・クロラ The Sky Crawlers」も本年度同賞を受賞しており、当社は 2 作品を受賞いたしました。

[作品について]

◇タイトル:「東京マーブルチョコレート」

◇ストーリー:

物語の舞台は、ふたつのタワーがならぶ、なんだか見覚えのある町並み。その町に暮らすふたりの男の子と女の子。マジメでやさしいんだけど、少し臆病な性格のせいで彼女とうまく付き合えない悠大。元気で明るいんだけど、運が悪くドジばかりで彼女と長続きしないチヅル。そんなふたりが初めて一緒にむかえるクリスマス。動物好きのチヅルのために悠大が用意したプレゼントはウサギ……のハズだったのに、プレゼントの箱の中には“ミニロバ”が入っていた!?逃げ出したミニロバ、それを追うチヅル、ひとりと1匹を見失ってしまう悠大。日々のなかに埋もれてしまいがちな、些細だけど大切なこと。離れて過ごす時間のなかでふたりが見つめる答えは……。悠大とチヅル、すれ違うふたりの想いと時間をお互いの視点で描くダブルサイド・ピュアラブストーリー。

◇スタッフ:

原作:プロダクション I.G/監督:塩谷直義/脚本:尾崎将也/キャラクターデザイン:谷川史子/サブキャラクターデザイン・作画監督:浅野恭司/作画監督:井川麗奈/アニメーション制作:プロダクション I.G/製作:東京マーブルチョコレート製作委員会

◇キャスト:

チヅル:水樹奈々/悠大:櫻井孝宏/ミニロバ:岩田光央/ミキ:井上麻里奈/山田:中村悠一/高田先輩:SEAMO

[文化庁メディア芸術祭とは?]

新しい表現技法を開拓して制作した創造性あふれるメディア芸術作品および作者を顕彰する(=コンテスト)とともに、その創作活動を支援し、広く紹介していく、メディア芸術の祭典(=フェスティバル)です。また同時に、先端的なメディア芸術の鑑賞機会(受賞作品展・同時開催イベント)を提供することで、わが国のメディア芸術の振興を図ることを目的としています。

以上

